

令和元年 11 月 5 日  
多木化学株式会社  
研究所

## 第 60 回電池討論会に超微粒子酸化物ゾルを出展

リチウムイオン電池をはじめとする二次電池は、その利用分野が携帯電子機器から電動車両などの大容量領域へと拡大しています。かねてより当社は、機能性ナノ材料として、酸化チタン、酸化スズ、酸化セリウム、酸化ニオブ、アルミナなどの超微粒子酸化物ゾルを開発、商品化しており、これらの電池材料への展開を進めていきたいと考えております。

このたび当社は、第 60 回電池討論会(主催:電気化学会 電池技術委員会)において超微粒子酸化物ゾルを出展いたします。多数のご来場をお待ちしております。

日 時: 2019 年 11 月 13 日(水)～15 日(金)

時 間: 11 月 13 日(火) 9:20～19:00

11 月 14 日(水) 9:00～17:20

11 月 15 日(木) 9:00～17:00

場 所: 国立京都国際会館

### ■ 主な展示

#### バイラール® Nb-G6700

ナノサイズの酸化ニオブとリチウムイオンのみを含む有するゾルです。標準組成はリチウム/ニオブ(モル比)0.5 ですが、リチウム溶液を添加することで、その組成を制御することも可能です。基材への塗布、乾燥によって、高純度かつ緻密な薄膜が形成できます。



バイラール® Nb-G6700

#### 超微粒子酸化物ゾルの電池材料への活用

当社では、酸化ランタンゾル(バイラール® La-C10)、酸化ジルコニウムゾル(バイラール® Zr-C20)をラインアップしています。これらをリチウム溶液とともに混合・焼成することにより、リチウムイオン伝導体 LLZ(Li<sub>7</sub>La<sub>3</sub>Zr<sub>2</sub>O<sub>12</sub>)が合成できます。

### ■ お問い合わせ先

多木化学株式会社 研究所 機能性材料グループ

E-mail : sol@takichem.co.jp